

第2回

やまなし日本語教師セミナー

地域日本語教室は、参加者にとって、そして地域社会にとって、どのような意味を持つ場なのでしょうか。そこに関わる日本語教師は、教室をどう捉え、自分の役割をどう考えていけばよいのでしょうか。

本セミナーでは、地域日本語教室の意義を手がかりに、これからの教室のあり方と日本語教師の役割を考えていきます。

2026.

10.31(土)13:30-15:30

参加
無料

開催方法

オンライン (ZOOM)

内 容

[第1部] 13:30~14:30
基調講演

「社会的インフラ」としての
地域日本語教室と日本語教師

講 師 深江 新太郎 氏

[第2部] 14:40~15:30

- ・「やまなし日本語教育プログラム」の概要
- ・「やまなし日本語教育プログラム」を活用した教室の事例紹介
- ・令和8年度日本語教師育成研修の紹介

深江 新太郎 氏

山口県立大学 国際文化学部 講師



- 福岡県、福岡市の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」の総括コーディネーターなど
- NPO多文化共生プロジェクト代表
- 令和6・7年度「やまなし日本語教育プログラム」専門家会議委員

地域社会において外国人をどのように受け入れていくかについて、自治体と地域日本語教室の役割に着目して、アクション・リサーチを行っている。

対 象

山梨県内にお住まい、お勤めの、以下のいずれかに当てはまる方

- ・登録日本語教員の資格をお持ちの方、取得を目指している方
- ・日本語教師の要件※をお持ちの方、取得を目指している方
- ・これから地域日本語教室に関わりたい方

※「日本語教育機関の告示基準」に定める教員要件

申し込み

申し込み期限

2026.10.24 (土)

専用フォームより
お申し込みください



第1回日本語教師セミナーは、本年度に「やまなし日本語教育プログラム」を活用する日本語教室担当教師を対象として別プログラムで実施しました。(2026年6月実施)

<https://forms.gle/4LrV3hPXvwMp1PCL9>

問い合わせ

(公財) 山梨県国際交流協会 古屋 (山梨県地域日本語教育総括コーディネーター)



090-7705-7513



y-nihongo@yia.or.jp



山梨県地域日本語教育推進事業

令和8年度文部科学省「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用